

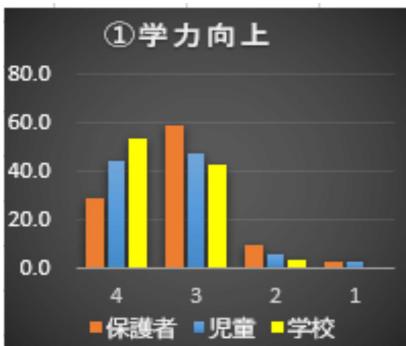
# 翔けよ 星の子

かけよ ほしのこ

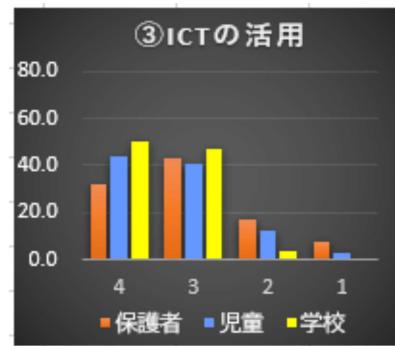
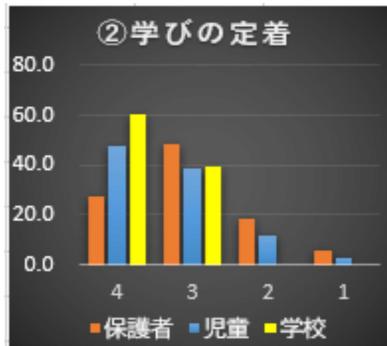
星かがやき花かおり歌ながれる学校

令和8年2月2日発行 明星小学校学校だより NO. 19 文責 校長 渡辺 教浩

## 学校評価 アンケートについて



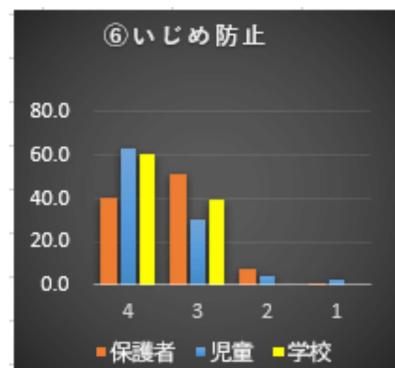
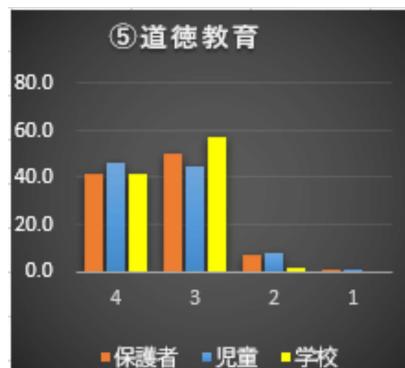
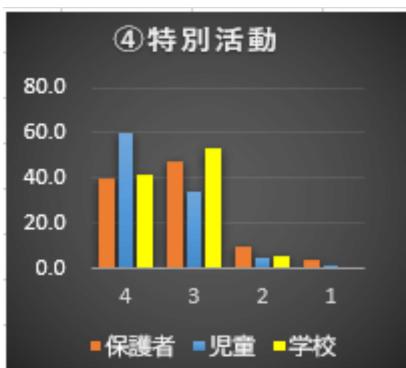
アンケート回答へのご協力ありがとうございました。お寄せいただいた回答を児童アンケート・教職員アンケートと比較しましたので、そこから見えてきた成果及び課題についてお知らせいたします。



職員は各種調査の結果を授業改善に生かし、主体的に学ぶ姿勢が育っていると捉えていますが、保護者の皆様の評価とは少し差があるのが現状です。職員とご家庭の間で、お子様の成長の感じ方に違いがあると考えられます。今後は、授業でのお子様の頑張りや学習の成果を、参観日や学校便りなどを通じてより分かりやすくお伝えしていきます。学校での学びがお子様の確かな力になっていふことを共有し、日々の指導をさらに充実させていきます。

職員はお子様に学習習慣が身についてきたと考えていますが、保護者の皆様からは家庭学習との連動について不安を感じている声も上がっています。学校での頑張りが、家での学習リズムに十分に結びついていないことが課題です。今後は、学校から家庭学習の具体的な目安や進め方を分かりやすくお示していくとともに、学校と家庭が同じ歩幅でお子様を支え、無理なく家庭学習に取り組めるような協力体制を整え、基礎力の定着を図っていきます。

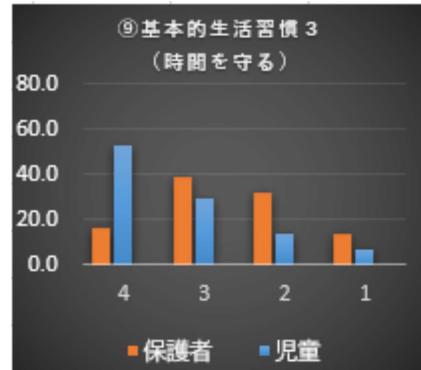
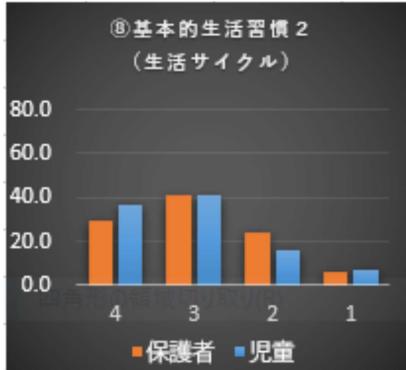
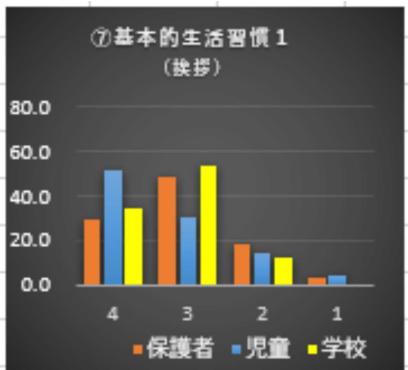
お子様の多くはタブレットを使った授業に前向きですが、保護者の皆様からは活用による効果や安全面について不安の声も見受けられます。今後は、タブレットを使うことでどのように学びが深まったのか、具体的な活用場面や成果を分かりやすく発信していきます。正しい使い方の指導も含め、新しい時代の学びを保護者の皆様に安心してお見守りいただけるよう、丁寧な情報共有を継続していきます。



行事やクラブ活動は、お子様自身の満足度が非常に高く、本校の大きな強みとなっています。職員は、この活気ある姿勢を大切にしながら、お子様が仲間と協力してやり遂げる喜びをさらに深められるよう支援していきます。活動を通じてお子様がどのように役割を果たし、成長したのかという「頑張りの様子」をお伝えしていきます。行事での経験をお子様の自信へと繋げられるよう、充実した活動を継続していきます。

道徳については、職員・保護者・お子様の三者ともに高い評価となっており、本校の教育の基盤が安定していることが分かります。今後はこの現状を大切にしながら、自分を見つめ直し、友達と意見を出し合うことで多角的に物事を考える授業をさらに充実させていきます。学校と家庭が同じ願いを持って、お子様の他者を思いやる優しい心を育んでいけるよう、心の教育に一層注力していきます。

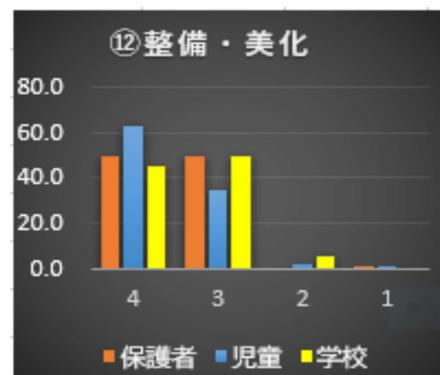
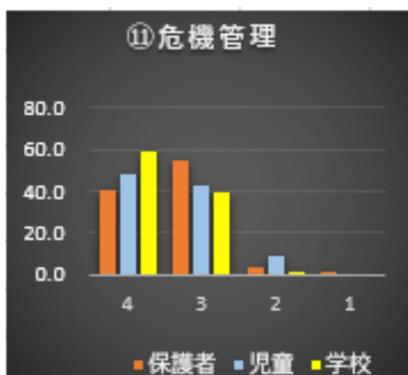
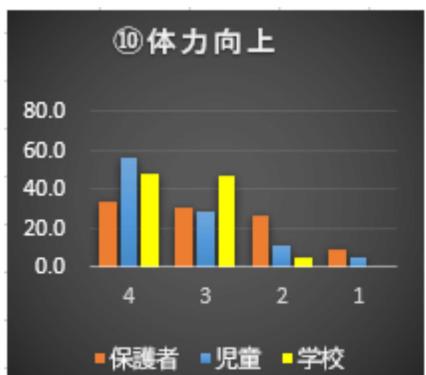
職員もお子様も「学校は安心できる場所だ」と感じている割合が高く、いじめを許さない意識が共有されています。この安心感を守り続けるために、アンケートや相談しやすい環境づくりを今後もしっかりと継続していきます。職員同士の連携を密にし、お子様の小さな変化を早く見つけて丁寧に対応する体制を維持していきます。どのお子様も笑顔で毎日を過ごせるような、安心・安全な学校環境を組織として守り続けていきます。



お子様の半数以上が「できている」と回答し、職員も概ね良好と捉えていますが、保護者の皆様の評価とは少し差が見られます。学校内での元気な挨拶が、校外や家庭生活にまで十分に広がりきっていないことが現状です。今後は、自分から進んで挨拶することの大切さを日々の指導で伝え、お子様が自信を持って周囲と関わるよう促していきます。家庭や地域とも連携しながら、挨拶を通じた温かいコミュニケーションの習慣化を支えていきます。

お子様の肯定的な回答に対し、保護者の皆様の評価がやや低くなっています。規則正しい生活リズムの維持に課題を感じているご家庭が多いことが分かります。学校での活動意欲を支えるためには、家庭での十分な休息と安定したリズムが不可欠です。今後は、望ましい生活サイクルの目安を分かりやすくお伝えし、お子様が自律して生活を整えられるよう働きかけていきます。ご家庭と歩調を合わせ、健康な生活基盤づくりを継続します。

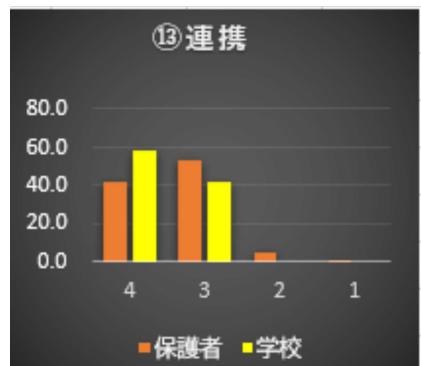
お子様の半数以上が「時間を意識している」と回答している一方で、保護者の皆様の評価は16%(最高評価)に留まっています。本調査の中で最も認識の差が大きい項目となっています。学校でのチャイムに伴う行動が、家庭での自発的な時間管理にまで結びついていないのが現状です。今後は、見通しを持って行動する力の育成に重点を置き、学校と家庭で共通の意識をもって取り組めるよう工夫します。お子様が自分で時間を管理する力を高められるよう、組織的に支援していきます。



職員は運動の機会を積極的に作っていますが、保護者の皆様からはお子様の体力向上を期待する声が多く上がっています。今後は、お子様の頑張りや成長の跡を、具体的な記録としてご家庭に定着してお伝えしていく方法を工夫します。お子様が体を動かす楽しさを感じ、自分自身の成長を実感できるような取組を継続していきます。健やかな成長を後押しできるよう、学校全体でお子様の体づくりをしっかりと支えていきます。

安全教育については、非常に高い信頼をいただいている。今後も登下校の安全確認や、災害等を想定した訓練を計画通りに実施し、高い安全意識を保っていきます。お子様自身が「自分の命を自分で守る」ための判断力を身につけられるよう、繰り返し丁寧に指導を続けていきます。保護者の皆様が大切なお子様を安心して預けられる、安全な学校環境をこれからも責任をもって管理し、維持していきます。

校内の清潔さや整備については、保護者の皆様から非常に高い評価をいただいている。この素晴らしい環境を保つために、今後も掃除の指導を丁寧に行い、お子様たちが「場所やものを大切にする心」をもてるようになります。施設の点検や修理も計画的に進め、お子様が安全に、そして気持ちよく学習に集中できる環境を整えます。美しく整った環境を守り続けることで、お子様の落ち着いた学びをこれからも変わることなく支えていきます。



保護者や地域との協力関係は、良好に進んでいることが確認できました。今後はこのつながりをさらに大切にし、学校での様子をより分かりやすく、こまめにお届けする工夫を続けていきます。保護者の皆様からのご意見を学校運営に反映させ、結果を定着してお伝えする仕組みを強化します。学校・家庭・地域が手を取り合い、お子様の成長をみんなで温かく見守り、育てていくための協力体制をより確かなものへと深めていきます。

次号では、保護者の皆様からお寄せいただいた「明星小の強味・よさ」についてお知らせいたします。